

厚生労働省指針13物質
文部科学省基準6物質
非配合

F★★★★

環境配慮型
2液水性エポキシ樹脂コンクリート床用塗料
フローンアクアエポ

Hardness

耐久性

耐摩耗性・耐薬品性・
防塵性に優れ、光沢に優れた
強靱な塗膜が得られます。

Safety

安全性

水分散型なので火災の
危険性が少なく、
貯蔵が容易です。

None Dilution

無希釈

A液B液を混合、攪拌
だけで塗装が容易です。

Beauty

美装性

耐ブラッシング性に優れ、
色ムラも出にくく、
美装性に優れています。

Dust proof

防塵

コンクリート、モルタルの
劣化や発塵・汚れやホコリの
付着を防ぎます。

Low voc

低VOC

厚生労働省指針13物質
を含んでおりません。
(ホルムアルデヒド等)

Low smell

低臭

水性タイプで嫌な
刺激臭がありません。

■用途

- 1.臭気を気にする、工場、倉庫の床 2.室内廊下・地下駐車場

■容量・配合比・塗装面積

品名	容量			配合比(重量比)		標準塗装面積
	A液(主剤)	B液(硬化剤)	セット	A液(主剤)	B液(硬化剤)	
フローンアクアエポ	6kg	9kg	15kg	2	3	0.15kg/m ² ×2回塗で50m ²
	2kg	3kg	5kg			0.15kg/m ² ×2回塗で16m ²

■耐薬品性、耐油性

試験項目	結果	試験条件
耐水性	◎	6時間浸漬(JIS K 5970に準拠)
耐溶剤性	◎	20%塩水、スポット試験48時間
	◎	トルエン、スポット試験48時間
	◎	キシレン、スポット試験48時間
耐酸性	◎	エタノール、スポット試験48時間
	◎	10%塩酸、スポット試験48時間
	○	10%硫酸、スポット試験48時間
耐アルカリ性	△	10%酢酸、スポット試験48時間
	◎	10%苛性ソーダ、スポット試験48時間
耐油性	◎	10%アンモニア、スポット試験48時間
	◎	灯油、スポット試験48時間
耐生活材性	◎	エンジンオイル、スポット試験48時間
	◎	飽和砂糖水、スポット試験48時間
	◎	しょう油、スポット試験48時間
	◎	ソース、スポット試験48時間

○厚生労働省が定める「シックハウス問題の原因物質」13物質
を使用していません。

○文部科学省が定める「学校環境悪化の原因物質」6物質を
使用していません。

分類	成分名		
VOC類	トルエン	非配合	※
	キシレン	非配合	※
	エチルベンゼン	非配合	※
	スチレン	非配合	※
	テトラデカン	非配合	
	パラジクロロベンゼン	非配合	※
	フタル酸ジノルマルプチル	非配合	
SVOC類	フタル酸ジ2エチルヘキシル	非配合	
	クロルピリロス	非配合	
	ダイアジノン	非配合	
アルデヒド類	フェノブカルブ	非配合	
	ホルムアルデヒド	非配合	※
	アセトアルデヒド	非配合	

※判定 ◎=異常なし ○=やや艶引け △=艶引け
※スポット試験は、JIS A 5705に準拠

※は文部科学省が定める物質

乾燥性

温度	指触乾燥	上塗可能時間	歩行可能時間
10℃	30分	5時間	16時間以上
23℃	15分	4時間	12時間以上
35℃	10分	3時間	12時間以上

※乾燥時間は施工環境により多少前後しますのでご注意ください。
 ※施工時の環境が悪い場合(低温時、高湿度時、換気が充分でない室内)は塗膜に欠陥(ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等)が発生する恐れがありますので、窓、ドアを開放する、又は送風機等を使用し、換気を良くして下さい。

色相

※色相はフローン床材色見本帳をご参照下さい。

●常備色(6色)

- A-1/マスカットグリーン
- A-2/エメラルドグリーン
- A-3/フレッシュグリーン
- A-4/フォックスグレー
- A-5/サンドベージュ
- A-6/スカーレットブラウン

●標準色(15色)

※受注生産

●指定色

※イエロー系・赤系等の明度及び彩度の高い色は、隠ぺい性が低いので上塗り工程一層目に共色(調色品:白=1:1混合品)の塗装をおすすめします。また、下地の色、凹凸の状況、下地の吸い込み等の条件によっては、上塗り工程が標準塗装回数より多くなる場合があります。

同一製品でも生産ロットが異なるなど、常備色・調色品共に色が異なる場合があります。特に、材料追加注文などで異なるロットの製品を塗り継ぎした場合、仕上りに支障をきたす可能性がありますので、施工の際は、同一ロット、同一方法で、見切りの良いところまで仕上げして下さい。

標準工法



コーティング工法 (総合塗膜厚約0.2mm)

工程	材料名	使用量 (kg/m ²)	上塗可能時間 (23℃)	備考
1	素地調整	—	—	
2	フローンエコブラ速乾	0.15	3~48時間	A液:B液=1:2(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
3	フローンアクアエポ	0.15	4~48時間	A液:B液=2:3(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
4	フローンアクアエポ	0.15	12時間 (軽歩行開放時間)	A液:B液=2:3(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。

※フローンアクアエポは無希釈でご使用下さい。
 ※施工時の環境が悪い場合(低温時、高湿度時、換気が充分でない室内)は塗膜に欠陥(ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等)が発生する恐れがありますので、窓、ドアを開放する、又は送風機等を使用し、換気を良くして下さい。
 ※緻密なコンクリートの場合は剥離の可能性があるので、フローンエコブラ速乾での密着試験を推奨いたします。

施工上の注意事項

- 下地の砂、ゴミ、ホコリ、油等を完全に除去し、下地との付着を高めるため、事前にポリッシャー・サンダー・研削機にて下地調整を必ず行って下さい。また新設コンクリート、モルタル面の表面には、レイトンス(遊離アルカリ)による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。必ず、ワイヤー付きポリッシャー等でレイトンス層を完全に除去して下さい。また、刷毛引き仕上げコンクリート面に施工する際は、当社までお問合せ下さい。強度が低いモルタル・セメント系下地調整材は、破壊される事により剥離する場合がありますので使用しないで下さい。
- コンクリート、モルタルの養生不足は、水分の影響によりフクレ、硬化不良を、またアルカリの影響により、密着不良が発生する恐れがあります。コンクリート・モルタルは打設後、常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上の期間が必要です。目安として含水率が、高周波水分計ケット社製HI-500・HI-520で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつpH9.5以下になってから施工して下さい。また、降雨直後で下地が水分を含んでいる場合は、2日以上乾燥させて下さい。強化コンクリート面についてはフローンエコブラ速乾をご使用下さい。詳細はカタログを参照して下さい。
- コンクリート、モルタル等に発生した亀裂は、Uカットして、エポパテ等を充填し、亀裂面が平滑になるように研磨処理して下さい。
- フローンアクアエポは、2液の反応型塗料ですので、配合比はA液:B液=2:3(重量比)で計量し、充分攪拌したのち使用して下さい。塗布後は白っぽく、乾燥後ご注文の色となります。
- A液とB液の混合と同時に反応が進みます。使用可能時間(ポットライフ)を過ぎた塗料は、塗膜の欠陥(ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等)が発生しますので使用しないで下さい。使用可能時間(ポットライフ)は1時間(23℃)です。施工時の温度、施工面積、作業人数等を考慮して、無駄のないように材料の配合をして下さい。
- 床面に貼り付けたラインテープ等を除去する際、塗膜が剥がれる場合があります。
- タイヤ等のゴム製品が長時間接触していると、塗膜の汚染や剥離が生じる場合があります。

感作性あり	警告	有害性あり
	1.健康に有害な物質を含有している。 2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取り扱いを避けて下さい。 (呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。)	
業務用	《注意事項》吸入すると中毒、その他の健康障害を起す恐れがありますから、取扱いについては缶に表示された注意事項を守って下さい。 ※詳細な内容が必要な場合には安全データシート(SDS)をご参照下さい。 ※SDSは弊社HPにて閲覧、ダウンロードしていただけます。トップページから製品情報のページにアクセスし、各種SDS一覧をご参照ください。	

●お問い合わせは……

※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。
 ※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。
 ※このカタログは植物油インキを使用し、環境保全や大気汚染の低減に貢献しています。
 ※本書に収録したものの一部または全部の無断複製、転載を禁じます。

性状

試験項目	試験結果	試験条件
外観 A液(主剤)	着色粘稠液	
B液(硬化剤)	白色粘稠液	
混合液粘度	500mPa·s	23℃ B型粘度計
可使用時間	1時間	23℃
上塗可能時間	4時間	23℃
歩行可能時間	12時間以上	23℃
完全硬化	7日間	23℃

物性

試験項目	試験結果	試験条件
引っかき硬度	H	JIS K 5600 鉛筆法
鏡面光沢度	95	JIS K 5600 入射角60度
摩耗質量	127mg	JIS K 7204 テーパー式摩耗試験器
耐おもり落下性	合格	JIS K 5600 デュボン式(500g×50cm)
付着性	100/100	JIS K 5600 クロスカット法
ホルムアルデヒド放散等級	F★★★★	JIS K 5601-4-1

防滑工法 (総合塗膜厚約1.2mm)

工程	材料名	使用量 (kg/m ²)	上塗可能時間 (23℃)	備考
1	素地調整	—	—	
2	フローンエコブラ速乾	0.15	3~48時間	A液:B液=1:2(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
3	フローンアクアエポ	0.15	直後	A液:B液=2:3(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
4	フローン珪砂6号又は7号(追吹付)	0.3	4~48時間	工程3の直後、リシガン(口径3~4mmφ)にてフローン珪砂6号又は7号を散布して下さい。
5	フローンアクアエポ	0.2	4~48時間	A液:B液=2:3(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
6	フローンアクアエポ	0.2	12時間 (軽歩行開放時間)	A液:B液=2:3(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。

※フローンアクアエポは無希釈でご使用下さい。
 ※施工時の環境が悪い場合(低温時、高湿度時、換気が充分でない室内)は塗膜に欠陥(ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等)が発生する恐れがありますので、窓、ドアを開放する、又は送風機等を使用し、換気を良くして下さい。
 ※緻密なコンクリートの場合は剥離の可能性があるので、フローンエコブラ速乾での密着試験を推奨いたします。

- 太陽光の当たる場所では黄変します。又、淡彩色は短時間でも黄変しますので、ご注意ください。
- 床暖房やローヒーティング床面には塗装しないで下さい。剥離や雪解けが悪くなるなどの不具合が生じる場合があります。
- 気温5℃以下、湿度80%以上では施工しないで下さい。硬化時間、硬化後の性能は、施工時の温度に大きく影響されます。

10℃以下	15℃~25℃	30℃以上
硬化後退 (カブリ、しわ、軟化発生)	最適	硬化促進 (ポットライフ促進)

また、施工時の環境が悪い場合(低温時、高湿度時、換気が充分でない室内)は塗膜に欠陥(ヒビ割れ、艶引け、硬化不良等)が発生する恐れがありますので、窓、ドアを開放する、又は送風機等を使用し、換気を良くして下さい。

- 開封後はすみやかに使い切ってください。
- 直接皮膚に触れないように十分に注意して下さい。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。
- 材料の保管、取り扱いについては、消防法、労働安全衛生法、その他に基づき充分な管理をお願いします。
- 低温時は、エポキシ硬化促進剤にて対応もできます。(但し、エポキシ硬化促進剤は危険物第4類 第3石油類)詳しくは当社までご相談下さい。
- 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時および施工後の換気を充分に行なって下さい。
- 塗料・塗料容器、塗装具を廃棄する時は産業廃棄物として処理して下さい。

東日本塗料株式会社



本社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
 埼玉工場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
 仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
 新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
 静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063



※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。
 ※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。
 ※このカタログは植物油インキを使用し、環境保全や大気汚染の低減に貢献しています。
 ※本書に収録したものの一部または全部の無断複製、転載を禁じます。